

令和 2 年 7 月 9 日

保護者の皆様

京都市立高雄小学校

校長 坪内 昌子

台風・大雨・土砂災害に対する非常措置について（令和 2 年度）

日本列島各地で大雨による被害が報告され、心を痛めている日々です。

高雄小・中学校におきましても、今後台風・大雨・土砂災害等の自然災害への対策が必要になると考え、非常措置について改めてお知らせいたします。

台風により京都市（「京都南部」または「京都・亀岡」）に「特別警報（大雨・暴風など 6 種類）」または、「暴風警報」が発令された場合、および高雄学区に「避難勧告」もしくは「避難指示（緊急）」が発令された場合には、下記のような措置を行いますので、テレビ・ラジオ・インターネット等の情報に注意してください。

記

1. 特別警報について

- (1) 登校前に発表された場合は、「特別警報」が解除されるまでは、命を守る行動を取ることを優先し、登校を見合せ、自宅待機させてください。
- (2) 「特別警報」が解除された場合については、以下の措置を行います。
 - ・午前 0 時までに解除になった場合 5 校時（13 時 30 分）から始業（給食中止）
 - ・午前 0 時現在、特別警報発令中の場合 臨時休業

2. 暴風警報について

- (1) 登校前に発表された場合、「暴風警報」が解除されるまでは、登校を見合せ、自宅待機させてください。
- (2) 「暴風警報」が解除された場合については、以下の措置をとります。
 - ・午前 7 時までに解除になった場合 平常授業
 - ・午前 9 時までに解除になった場合 3 校時（10 時 30 分）から授業
 - ・午前 11 時までに解除になった場合 5 校時（13 時 30 分）から授業
 - ・午前 11 時現在、警報発令中の場合 臨時休業

3. 大雨警報、洪水警報等が発表された場合

気象状況により、大雨警報・洪水警報等の長時間の継続が見込まれる場合や、教育委員会の判断により臨時休校となる場合があります。その場合には、学校ホームページや PTA メール等で最新の情報をお知らせいたしますのでご確認をお願いします。

（特に、全市的に避難勧告や避難指示（緊急）が発令された場合などを想定しています）

4. 避難勧告・避難指示（緊急）が発令された場合について

（1）土砂災害の避難勧告について

本校の敷地は「土砂災害警戒区域（特別警戒区域）」に含まれていることから、本校の所在学区ある高雄学区に避難勧告もしくは避難指示（緊急）が発令された場合には、暴風警報が発表された場合に準じた措置を取ります。

避難勧告等の種類	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示 （緊急）
発令時の状況	・避難行動要支援者とその支援者が避難行動を開始する ・災害により人的被害が発生する恐れがあり、避難行動の準備を行う必要がある状況	・災害により、人的被害発生する可能性が高まり、避難行動を開始する必要がある状況	・災害により、人的被害が発生する可能性が非常に高まるか若しくは人的被害が発生し、立退き避難をしそびれた者が避難行動を開始する必要がある状況
市民がとるべき行動	・避難に時間のかかる避難行動要支援者とその支援者は避難行動を開始 ・速やかな避難に向けた準備	・立退き避難 ・屋内安全確保	・立退き避難をしそびれた者の立退き避難 ・立退き避難に時間的余裕がない場合等の生命を守る最低限の行動

＊避難勧告等の名称について（学区ごとに発令されます）

「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されただけでは、原則として休校措置は取りません。ただし、「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された場合であっても、状況等によっては休校措置（登校の見合せ等）を取る場合があります。

5. 在校中に特別警報・暴風警報が発表された場合、もしくは避難勧告・避難指示（緊急）が発表された場合について

直ちに臨時休校としたうえで、下校の安全が確認できるまで、学校に留め置くこととし、その後、必要に応じて保護者への引渡し・不測の事態においては保護者と連絡が取れるまで学校にて留め置くことといたします。

以上、お子様にもその旨ご指導いただきますようお願いいたします。